

旭ファイバーグラス株式会社



代表取締役 社長執行役員
竹下 昌彦 氏

明けましておめでとうございます。昨年も引き続きコロナ禍の中、ウッドショックやアイアンショック等が続き、営業活動をする上で大変な状況でした。業務や生活様式については、テレワークやWEBミーティング等を含め、ウィズコロナの生活スタイルにも皆さん慣れてきたことだと思われまます。昨年後半は新型コロナウイルス感染も落ち着き始めた矢先、新しい変異株も出てきており、今年も引き続き新型コロナウイルス対策を万全に実施してまいります。

弊社の本年の事業方針としては大きく三つの方針となります。まずは、2050年のカーボンニュートラル宣言達成に不可欠となる、建築物の高断熱化の推進及びその断熱材の性能強化の推進です。昨年9月、国土交通省が誘導基準として断熱性能等級5の公示、次いで等級6、等級7の公表をしたように、政府の住宅における高断熱化政策は大きく進展しており、これらの流れに対応して取り組みを行ってまいります。次に、高断熱化政策に対応できる新商品の開発を推進してまいります。最後に、グラスウール製品の安定供給に対応するため、資材調達の見直しを実施してまいります。

建築物の高断熱化の推進及び断熱材の性能強化

弊社は、以前より高断熱化の提案を推進しておりましたが、更なる上位基準の提案を推進してまいります。また、オンラインセミナーや正しい断熱施工の普及のための講習会にも力を入れてまいります。一般建築分野では、お客様からご好評をいただいている「アクリアスタッドコア」シリーズの更なる拡充と、地震に強い軽量天井材も併せてより良い製品の提案を強化いたします。

製品については、世界最高水準の断熱性能を誇る直径3ミクロンの「アクリアα」シリーズを提供してまいりました。今後は更に高性能で施工しやすく、環境負荷の低減にも寄与できる新製品の開発を促進いたします。

コロナ禍に端を発した原料等あらゆる価格の高騰は、世界的なコストの構造変化を引き起こしています。他製造業と同様に、弊社もコスト上昇分を自助努力で吸収できない苦境にあります。お客様にはこの状況をご理解いただきますとともに、資材調達先や物流体制の見直しを継続しながら製品の安定供給に努めてまいります。

今年新たな断熱基準の元年ということで高断熱化の推進を更に加速させて、皆様に快適空間を提供できる優れた製品を提案していく所存です。

株式会社ウッドワン



代表取締役社長
中本 祐昌 氏

明けましておめでとうございます。2021年は、新型コロナウイルスワクチンの接種が進む一方で、感染力の強い変異株が拡大したことから、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が継続され、外出制限や渡航制限等が実施されました。また、海外での旺盛な木材需要などによる木材・木製品の供給不足や価格が高騰する、いわゆる「ウッドショック」によって、国内の建築着工の遅れや資材価格の高騰が顕在化した結果、新設住宅着工戸数は前年度からは回復傾向で推移していますが、依然、コロナ禍前の水準を回復

するには至っておりません。

ウッドワンでは、『商品にサービスを加えて提供する建材サービス業』を目指し、省施工商品のようにお客様にとって付加価値のある商品の拡販に取り組んでまいります。また、ニュージーランドで1990年から植林し育ててきたニュージーパインが伐期の30年を迎え、より高品質な材料が確保できるようになりました。このニュージーパインを礎に、より健康・安心・安全で、長く大切に使用していただける商品としてお届けし、全てのお客様に新たな価値やサービスをご提供してまいります。

循環型森林経営を暮らしの価値へ

近年、環境問題や気候変動に対する意識が高まる中で、持続可能な社会の実現が求められています。木は、その成長過程において、二酸化炭素を固定します。木を育て、伐採した後に再植林する循環型森林経営を行い、再生産可能な木材・木質資源を有効に活用することは、二酸化炭素の排出を抑制するため、重要な温暖化対策として地球環境を守ることに繋がります。ウッドワンでは、1990年からニュージーランドにおいて約40,000haの森林で法正林施業(植林～間伐・枝打ち～伐採)を30年以上継続してまいりました。そして、ニュージーランドの全森林・全工場及び、フィリピン、日本国内の木質建材工場において、環境、社会、経済の観点で適切な森林管理が行われていることを審査するFSC®(森林管理協議会:Forest Stewardship Council®)の「森林認証」を取得しています。

30年間大切に育ててきたニュージーパインを、弊社のフラッグシップシリーズである『ピノアース』として、住まい手に求められる生活シーンごとの無垢の木の商品開発を進め、人・社会・地域・環境に配慮した「暮らしの価値」として提案してまいります。

おうちで過ごす時間が長い今だから、さらに省エネ、吸音性能を追求した快適空間を！



Safe & Clean Aclearα

約3ミクロンの超細繊維による
高断熱グレード



熱伝導率 0.032W/(m・K)
を実現(密度 36kg/m³)



Safe & Clean Aclear R57

アクリアシリーズ
最高の厚み 200mm 登場！

熱抵抗値
5.7
m²・K/W

ZEH や HEAT20 などの
高断熱住宅にお勧め



チクタク感
大幅低減



Safe & Clean Aclear
スタッドコアロール

軽量で手触りがソフトになった
カットしやすい内装用グラスウール

断熱、いちばん、アクリア。
Safe & Clean Aclear



吉野石膏グループ
旭ファイバーグラス株式会社



「木」を知り尽くしたプロとして、自ら森を育て、加工・販売までを行っています。私たちウッドワンの何よりの強みは、この理想的な一貫生産体制です。「良いものをより安くお客様へご提供する」ことがウッドワンの変わらない理念です。

木と人の暮らし
続いていく

